



その他の重要課題

従業員一人ひとりが環境意識を持ち環境保全に努めるとともに、自然保護や生物多様性の重要性を認識し、自然共生社会の構築に取り組んでいます。

環境負荷物質の低減

生産工程では、塗料や離型剤の水系化、塗装工程のコンパクト化、塗着効率の向上などを行い、PRTR※1対象物質やVOC※2を低減しています。

また、VOCの低減事例を現地・現物で情報共有し、低減活動を進めています。

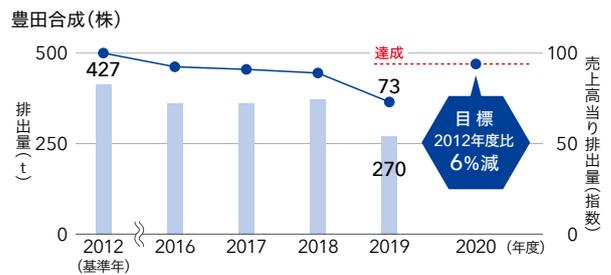
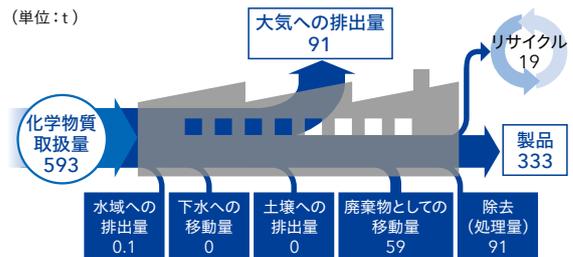
※1 化学物質排出・移動量届出制度 (Pollutant Release and Transfer Register)
 ※2 揮発性有機化合物 (Volatile Organic Compounds)

VOC 排出量・売上高当り VOC 排出量 (指数) ※3



※3 売上高当り VOC 排出量 (指数) は基準年を100とした場合の数値

PRTR 対象物質の排出・移動状況



生物多様性

当社グループは自然保護活動を積極的に行うとともに、自然共生社会の構築に向けて、工場の森づくり、ビオトープづくり、里山づくりなどの活動を通じた環境教育に取り組

● 2020年度に向けた中期活動計画

「地球上の命の源である水で活動をつなぐ」をスローガンに、生物多様性活動の中期計画を立案して活動を推進しています。

～地球上の命の源である水で、活動をつなぐ～

工場で使用する水の源流(山)～下流(海)の保全に取り組む



んでいます。

また、トヨタグループ、行政、NPOなどと連携を図りながら、自然共生活動をさらに充実させていきます。

● 里山づくり「樹守の里」

2019年度に木曽川上流に位置する岐阜県美濃加茂市の山林を借り下草刈り、間伐することで豊かな里山づくりを推進しています。



● ビオトープづくり

2018年度に造成が完了した平和町工場のビオトープの生物調査を実施し愛知県生態系モニタリング指標種である5テーマ、5種類が確認でき徐々に生き物が定着しはじめています。

